

変わり続ける“変態”募集。

01

東京コミュニティスクール（TCS）ってどんな学校？

少人数制にこだわり、1学年の定員は9名。現在は1~6年生まであわせて全校生徒50名ほどで、それぞれの名前はもちろん一人ひとりの好きなこと、誕生日まで知っているほど。まるで、大きな大家族のようなスクールです。

概念型の探究的な学びを中心にしながら、みんなでディスカッションしアイディアを膨らませていく時間もあれば、テクノロジーを組みあわせ、それぞれの子どもの違いにあわせて進めていく時間もある。

また、近くにある公園をグラウンドがわりに使ったり、公共の図書館をどんどん利用したり、公共交通機関を駆使してフィールドワークに出かけたり、登山やサマーキャンプ、スキー合宿に出かけたり。「まち全体を学び場」にしています。

そんなTCSは、開校当初から文部科学省の認可をとらない非一条校(学校教育法の第一条に掲げられている教育施設に当たるまらない学校)として、実験的な学びを続けています。すでにできあがっているものに則って進めていくのではなく、新しいものをつくっていく”難しさ”と”楽しさ”がある。

だからこそTCSでは、子どもも大人も、常に「学び続ける人」、「創造し続ける人」であることをを目指しています。

02

変わり続けることにワクワクできる方と出会いたい。

学び続ける、創造し続ける。

今回募集している教育スタッフの仕事は、児童に対する教育指導や学習支援業務。また教育カリキュラムの研究・開発業務など多岐に渡ります。

「違うからこそ面白い」「失敗するからこそ学ぶことがたくさんある」といった、TCSが大切にしている考え方をもとに、子どもたち一人ひとりができること、表情や行動の変化を見守っていただきます。

子どもたちと対等な立場で試行錯誤することを心から楽しみ、意見やアイディアを面白がり、学びへつなげていくことがスタッフに求められる大きな役割です。

やりがいは、子どもたちとともに、自分自身が「変わり続けること」を実感し、仕事や人生に活かせること。未来を切り開く子どもたちと一緒に、教育に新しい「当たり前」を創りたいという方、「学び続ける人」の未来を自ら開拓したいという方、子どもたちとワクワクし続けられる学びの場を創りたいという方、教員資格は必須ではありません。ぜひ、上記QRコードから詳細をご覧ください。



Team Member Profiles

自分自身の成長の場になります。

素の子どもたちとともに、自分自身が「変わり続ける」ことのできる学びの場です。一緒に、考え、悩み、チャレンジしていくことを面白がれる方、お待ちしております。

教員スタッフ 中島 敦子 ATSUKO NAKAJIMA

